

令和5年度第2回 農林水産部試験研究機関の試験研究に係る外部評価委員会 評価結果

【評価】

(事前)

◎:研究を実施すべき(目安:合計点12点以上)

○:委員の意見等を反映して研究を実施すべき(目安:合計点9~11点)

×:研究を実施すべきでない(目安:合計点9点未満)

(事後)

◎優れた研究成果である。(目安:計が12点以上)

○研修成果として概ね妥当である。(目安:計が9点~12点未満)

×研修成果が乏しい。(目安:計が9点未満、又は1項目でも1点評価があるもの)

試験場名	区分	試験研究課題名	合計点	【評価】
林業 試験場	事後	原木シイタケの虫害に関する研究	10.0	○
		鳥取県でのカラマツ育苗・植栽技術の確立	10.7	○
		燃料チップの地域内安定供給体制整備のための研究	11.1	○
中小家畜 試験場		鳥取地どりピヨの遺伝資源保存技術の確立	11.7	○
		大山ルビーの新たな旨み成分に関する研究	11.0	○
畜産 試験場		県産牛乳のおいしさ評価試験	9.9	○
農業 試験場		「星空舞」のブランド化を支える研究	12.0	◎
		水田農業経営の効率化に関する調査研究	11.3	○
		有機栽培技術開発試験	11.1	○
園芸 試験場		園芸作物における病害虫の防除対策	12.7	◎
	白ネギを核とする弓浜砂丘地の野菜栽培技術の確立	12.4	◎	
栽培漁業 センター	事前	アワビ放流試験(事前評価)	12.1	◎
	事後	アユ資源緊急回復試験	12.0	◎
水産 試験場		ファインバブルを用いた水産物品質保持試験	10.7	○